

# 原子力防災対策の充実・強化に向けて

県では、川内原子力発電所に係る県民の皆さまの安心・安全を確保するため、専門委員会※の設置や原子力防災訓練の実施をはじめ、福祉車両の追加配備や避難道路の改善、モニタリングポストの増設、安定ヨウ素剤の事前配布・配備など、さまざまな取り組みを行っています。

引き続き、皆さまの安心・安全のために原子力防災対策の充実・強化に全力で取り組んでいきます。

※鹿児島県原子力安全・避難計画等防災専門委員会

## 専門委員会の設置

川内原発の安全性や避難計画などについて、技術的・専門的な立場から意見、助言をいただいています。

また、県民の皆さまへの分かりやすい情報発信に努めています。



## 原子力防災訓練の実施

2月9日  
5千人規模の  
訓練を実施

毎年度訓練を実施し、関係機関の連携強化や地域住民の防災意識の向上を図っています。

また、訓練での教訓を踏まえて、避難計画の見直しも行っています。



## 九州電力への特別要請に基づく避難支援



### ◆避難用福祉車両の追加配備

高齢者や障害者が円滑に避難できるように、薩摩川内市など9市町に、避難用の福祉車両が35台追加配備されました。

### ◆避難道路の改善

薩摩川内市では、側溝へのふたの設置やUターン場所の確保など、避難道路の改善が進められています。



### ◆地震計の増設

九州電力では、川内原発周辺の地震活動状況を詳細に把握するため、地震計を12カ所増設し、合計31カ所で観測しています。

## 環境放射線監視体制の充実・強化



新しい環境放射線監視センター

環境放射線監視センターを新たに整備し、薩摩川内市と鹿児島市に分散していた機能を統合して監視体制の充実を図りました。

また、モニタリングポストを33局追加し、合計100局体制としました。

## 安定ヨウ素剤の事前配布・配備



原子力災害に備えて、放射性ヨウ素による内部被ばくを抑える効果がある「安定ヨウ素剤」を、原発周辺の住民や施設などへ事前配布・配備しています。

問い合わせ先 県庁原子力安全対策課 ☎099(286)2377 県庁薬務課 ☎099(286)2823

# 全国トップクラスの再生可能エネルギー県を目指して

県では、温泉や森林などの多様で豊かな地域資源を生かし、再生可能エネルギーの導入を促進していくため、「再生可能エネルギー導入ビジョン2018」を策定し、全国トップクラスの供給量を目指してさまざまな取り組みを行っています。

これらの取り組みにより、原発に頼らない社会づくりに向けた歩みを少しずつ進めていきます。

## ◆県内で再生可能エネルギーが広がっています◆

世界初の大規模  
実証実験

### 海流発電

黒潮など海流を利用して発電します。



口之島(十島村)での実証実験の様子

⇒早期実用化を目指した取り組みが進行中

### 地熱バイナリー発電

地下等から取り出した蒸気や熱水を利用して効率的に発電します。



指宿市のメディポリス指宿発電所

⇒野菜栽培などへの余剰熱の利用も

### 小水力発電

高低差が少ない河川や水路でも水の力を有効利用して発電します。



薩摩川内市の小鷹水力発電所

⇒身近な用水路等でも設置可能

## 取り組み紹介

### かごしまグリーンファンドによる導入支援

再生可能エネルギーを導入する事業者を支援するため、地元金融機関などと連携して、出資を行っています。

平成30年6月に完成した永吉川水力発電所は、このファンドの投資第1号です。



日置市の永吉川水力発電所

### 水素・再生可能エネルギーフェア開催

(平成30年10月19日～21日 かがしま県民交流センター)

ソーラー電池で動くおもちゃづくりなど、再生可能エネルギーや水素について楽しく学べるイベントを開催し、多くの方々にご来場いただきました。



問い合わせ先 県庁エネルギー政策課 ☎099(286)2431